

## どうする家康 浜松 大河ドラマ館「特別企画」の実施について

どうする家康 浜松 大河ドラマ館では、以下のとおり年末年始の特別企画を実施します。  
多くの皆様にお楽しみいただける企画となっておりますので、周知にご協力くださいますようお願いいたします。

### 記

#### 1 スペシャルイルミネーション

- ・12月17日(日)に開催した『大河ドラマ「どうする家康」最終回パブリックビューイング&トークショーin浜松』において、板垣孝光さん、鳴海唯さん、波岡一喜さんに点灯いただいたイルミネーションをお楽しみいただけます。
- ・毎日、午後4時から浜松出世パーク内のイルミネーションを点灯
- ・イルミネーションをお楽しみいただけるよう浜松出世パークの閉門時刻を変更  
※詳細は「営業カレンダー」(参考1)を参照

#### 2 イルミネーション割の導入

12月23日(土)から午後4時以降の入館料が半額となります。

- (1) 期間 令和5年12月23日(土)～令和6年1月14日(日)
- (2) 対象 午後4時以降に「どうする家康 浜松 大河ドラマ館」前のチケット販売窓口で入館チケットをご購入の方
- (3) 入館料 大人400円・小人200円  
※(参考)割引前:大人800円・小人400円
- (4) その他 既に購入されている入館チケットは払い戻し不可となります。

#### 3 4Kシアター特別上映スケジュール

4Kシアターでは、これまで浜松 大河ドラマ館で上映された作品のリバイバル上映を行います。このうち2作品は、令和5年11月27日にNHKホールで開催された『大河ドラマ「どうする家康」ファン感謝祭～「皆のおかげじゃ!」～』にて発表されたファン投票による名場面ランキングで第3位に選ばれた「夏目広次の最期」と第1位に選ばれた「瀬名の最期」についての内容となります。 ※各映像の概要は「4Kシアター各映像の概要」(参考2)を参照

- ① 令和5年12月29日(金)、令和6年1月1日(月)
  - ・浜松へ～家康 天下人への足がかり～
  - ・ドラマと音楽～言葉にできないものを曲に込めて～
- ② 令和5年12月30日(土)、令和6年1月2日(火)
  - ・瀬名と家康～ふたりがもとの理想の先に～
  - ・浜松17年の軌跡! 家康歴史めぐり

- ③ 令和5年12月31日（日）、令和6年1月3日（水）
  - ・決してロマンなどではなく ～「どうする家康」が描く浜松と三方ヶ原～
  - ・ドラマと音楽 ～言葉にできないものを曲に込めて～
- ④ 令和5年12月23日（土）～令和6年1月14日（日） 午後5時から閉館まで  
 これまでのすべての映像を一挙上映（全6映像・55分間）  
 ※12/29～1/3は16:30閉館のため実施なし

#### 4 「どうする家康 浜松 大河ドラマ館」基本情報

- (1) 開館期間 令和6年1月14日（日）まで（年中無休）
- (2) 場 所 浜松市中区元城町102-1（浜松出世パーク内）

#### 参考

##### (参考1) 営業カレンダー

日にち	大河ドラマ館			浜松出世パーク
	開館	最終入場	閉館	閉門
12月23日（土）	10:00	17:30	18:00	20:00
12月24日（日）	10:00	17:30	18:00	20:00
12月25日（月）	10:00	17:30	18:00	19:00
12月26日（火）	10:00	17:30	18:00	19:00
12月27日（水）	10:00	17:30	18:00	19:00
12月28日（木）	10:00	17:30	18:00	19:00
12月29日（金）	8:30	16:00	16:30	16:30
12月30日（土）	8:30	16:00	16:30	16:30
12月31日（日）	8:30	16:00	16:30	16:30
1月1日（月）	7:30	16:00	16:30	16:30
1月2日（火）	8:30	16:00	16:30	16:30
1月3日（水）	8:30	16:00	16:30	16:30
1月4日（木）	10:00	19:30	20:00	20:00
1月5日（金）	10:00	19:30	20:00	20:00
1月6日（土）	10:00	19:30	20:00	20:00
1月7日（日）	10:00	19:30	20:00	20:00
1月8日（月）	10:00	17:30	18:00	19:00
1月9日（火）	10:00	17:30	18:00	19:00
1月10日（水）	10:00	17:30	18:00	19:00
1月11日（木）	10:00	17:30	18:00	19:00
1月12日（金）	10:00	19:30	20:00	20:00
1月13日（土）	10:00	19:30	20:00	20:00
1月14日（日）	10:00	17:30	18:00	18:00

※通常営業と時間が異なる箇所は網掛け箇所  
 ※イルミネーションの点灯開始時刻は午後4時頃を予定  
 ※12/29～1/3は年末年始の営業時間

(参考2) 4Kシアター各映像の概要

浜松へ ～家康 天下人への足がかり～

圧倒的な勢力を誇っていた武田信玄から“三河の童”と呼ばれていた小国・岡崎の家康がなぜ浜松に移り、どのように天下統一への道のりを歩み始めたのか。松本潤さん、脚本・古沢良太さん、時代考証・平山優さんのインタビューを通して、浜松が「出世の街」と呼ばれるようになった所以を紐解きます。当館のオープニング・セレモニーに出席した板垣李光人さんも登場

瀬名と家康 ～ふたりがもとめた理想の先に～

“国同士が憎しみを捨て助け合い、日本国が慈愛の国となる”…大いなる志をもって戦乱の世に挑んだ瀬名。彼女が命をかけて貫いた思いを、託された家康。佐鳴湖での別れのシーンの撮影に際し、有村架純さんと松本潤さんはどんな思いを込めて演じたのか？そして、諸説ある築山殿事件を描くにあたり、脚本・古沢良太さんが一番伝えたかったものとは？キャスト& スタッフ、双方の想いが明かされます。

決してロマンなどではなく ～「どうする家康」が描く浜松と三方ヶ原～

浜松に移り、遠江の民の信頼を得ようと奮闘する家康を襲った最大の危機、三方ヶ原合戦。戦国最強と呼ばれた武田信玄の術中にはまり、絶体絶命に追い込まれた家康を救ったのは、名前すら覚えられなかった家臣、夏目広次だった。美談にまとめられがちな“忠実なる家臣の犠牲”を通して、脚本の古沢良太さんは何を伝えたかったのか？松本潤さん、甲本雅裕さんは何を思い演じたのか？板垣李光人さん、時代考証・平山優さんのお話も交え、チーム「どうする家康」の本音に迫ります。

ドラマと音楽 ～言葉にできないものを曲に込めて～

ピアニスト・作曲家として国内外で活躍する稲本響さん。「新しい大河ドラマ」に相応しい「新しい音楽」を、という制作統括・磯智明の期待とともに抜擢された稲本さんは、どう取り組んだのか？人物たちの心に寄り添い、“言葉にできないもの”を担う「音楽」が紡ぎあげられていくさまを、指揮・尾高忠明、NHK交響楽団との演奏風景を交えてお届けします。

浜松17年の軌跡！ 家康歴史めぐり

浜松における家康公ゆかりの史跡紹介編。この大河ドラマ館が位置する浜松城を軸に、引間城跡、元城町東照宮、三方原古戦場跡、二俣城跡、浜松八幡宮、犀ヶ崖などを巡ります。松本潤さんもお登場。